

- 1 実施日時 令和7年2月
- 2 実施学年 4年
- 3 実施教科 社会科
- 4 単元名 「東京都の特色ある地域の様子 世界とつながる大田区」
- 5 学習の流れ

「東京都の特色ある地域の様子 世界とつながる大田区」の学習のまとめの活動として、さらに詳しく調べたい内容について3名程度の小グループで調べ、Google スライドのソフトを活用してまとめた。

まとめをする視点として、大田宣言にあった「おもてなし」、「ふれあい」、「みらいをつくる」の中から興味をもった内容について共通した思いをもつ児童でグループを作成した。

6 Chromebook の活用

- Google スライド ○ Google Chrome

7 児童・生徒の様子

Google スライドを活用することで、同時にグループのメンバー全員が作業をすることができ、効率よく作業を進めることができた。アニメーション機能を活用するグループもあり、工夫の幅がかなり広く、意欲的に学習をする児童が多かった。発表の場面では、回数を重ねるごとに、発表を聞く側の視点を意識するようになり、クイズを入れたり、音声や映像を入れたりするなど、興味をもって聞いてもらえるような工夫が見られるようになった。Chromebook の操作技術の向上も見られ、今後、他教科での活動にも生かすことができると考えられる。

8 振り返り

Google スライドを活用することで、同時に作業をすることができ、効率よくスライド作りを進めることができた。より深めたい内容を選択して取り組んでいるので、児童の自発的な取り組みを引き出すことができた。しかし、作業の途中でデータが消えてしまうトラブルがあったので、バックアップを毎回残しておくことが重要であると感じた。

